

Direct-Information of Orienteering in Nippon

(公社) 日本オリエンテーリング協会 理事会・事務局便り



第 40 号 (2023 年 8 月 10 日発行)

残暑お見舞い申し上げます。全国的に危険な暑さが続いています。ぜひ冒頭の安全管理の記事をお読みいただき、ご自身の体調管理等に活かしていただきたいと思います。

本号の内容

- ・安全管理にご留意願います
- ・フット O ジュニア世界選手権 報告
- ・フット O 世界選手権 報告
- ・今後の公認大会・講習会のお知らせ

●安全管理にご留意願います (副会長:愛場)

近年気候変動や自然災害のニュースが多くなっています。野外の自然環境下で行われるスポーツであるオリエンテーリングには、必然的にそれなりのリスクが存在します。最近では、熱中症や未帰還の事例を耳にしました。

JOA では、以前から「ナビゲーションスポーツのための安全ガイド」を作成しており、またこの 1 月には「オリエンテーリングを楽しむための安全ガイド」を公開し、全日本スプリント/リレー大会の参加者の皆さんに配布しました。

この度、このような安全に関する情報によりアクセスしやすくするためにホームページのトップ下に「安全ガイド」のバナーを設けました。ここには、参加者のための上記の資料だけではなく、大会運営者の方にも役立つ資料も公開してゆきます。一度ご覧ください。 https://www.orienteering.or.jp/lets/safety_guide/

また、将来に備えてアクシデント、インシデントの事例の記録の収集も検討中です。特に重大な事故事例などがあった場合は、大会運営者の方は JOA 事務局までご一報いただければ幸いです。



●フット O ジュニア世界選手権報告 (ジュニア委員会)

7 月 2~8 日にルーマニアの Baia Mare で開催された JWOC2023 に、今年は男女 6 名ずつのフルメンバーで挑みました。大きな変更点として、フォレストのミドル種目で予選がなくなり、代わりに男女混合チームで競うスプリントのミックスリレーが正式種目となりました。つまり、よりスプリント種目の比重が大きくなりました。そこで今年の選手選考では初めて、陸上 3000m などの走力基準タイムを設定し、代表選考会への出場条件としました。結果として今年は歴代でもっともフィジカルに優れた選手たちで構成されたチームとなり、6 日で 5 種目のタフな大会を戦い抜いてくれました。



アジアから参加のもう 1 チーム、香港と一緒に (最下段右から 2 人目は早川)

特筆すべき成績は、まず新種目である男女混合のスプリントリレーで出場 32 カ国中 20 位になることができました。トップチームとのタイム比でも 112%であり、ヨーロッパの中堅国と対等に戦うことができたと言えます。リレー種目ではフォレストの男子も 34 カ国中 22 位、過去最高順位(21 位)にこそ僅かに及ばなかったものの、タイム比で 116%の見事な走りを見せてくれました。

そして、個人種目でもスプリントで寺嶋が 57 位(タイム比 111%)、ロングで梶本が 37 位(タイム比 117%)という快挙を達成。来年も出場資格のある二人の成績は、ほぼ不可能ではないかと考えていたレベルのもので、本当に驚き、嬉しいものでした。チーム全体としても、難しいコースに対して今できる実力を出し切ってくれた選手が多かったと思って

います。毎年メンバーが入れ替わる難しさのある JWOC ですが、今年は選手たちから「もっと世界と戦える」と思わせてもらえました。

スプリント女子

1 Rita Maramarosi (HUN)	15:13
117 砂田優萌子(日本)	21:13
121 藤澤ゆい(日本)	21:40
123 山本美沙(日本)	21:50
127 田谷夏姫(日本)	21:59
138 中野友貴(日本)	24:03
MP 牧依瑠香	

ミドル女子

1 Henriette Radzikowsk (SUI)	25:42
118 牧依瑠香(日本)	42:13
122 山本美沙(日本)	43:44
135 砂田優萌子(日本)	49:17
140 中野友貴(日本)	55:03
142 田谷夏姫(日本)	56:04
MP 藤澤ゆい(日本)	

ロング女子

1 9 Lucie Dittrichova (CZE)	57:28
98 山本美沙(日本)	1:30:43
110 藤澤ゆい(日本)	1:37:12
112 中野友貴(日本)	1:38:56
115 牧依瑠香(日本)	1:40:59
122 田谷夏姫(日本)	1:51:25
127 砂田優萌子(日本)	1:59:53

フォレストリレー女子

1 ハンガリー	1:20:44
23 日本	2:14:34
(牧-山本-中野)	

スプリント男子

1 Anselm Reichenbach (GER)	15:47
57 寺嶋謙一郎(日本)	17:44
95 森創之介(日本)	18:28
118 石原潮人(日本)	19:03
124 早川正真(日本)	19:10
126 梶本和(日本)	19:14
141 藤原考太郎(日本)	19:53

ミドル男子

1 Hannes Mogensen (SWE)	24:39
103 寺嶋謙一郎(日本)	34:33
134 森創之介(日本)	39:56
140 早川正真(日本)	40:48
143 梶本和(日本)	42:08
148 藤原考太郎(日本)	42:39
162 石原潮人(日本)	48:11

ロング男子

1 Jakub Chaloupsky (CZE)	1:11:20
37 梶本和(日本)	1:27:48
96 寺嶋謙一郎(日本)	1:39:00
119 森創之介(日本)	1:47:28
122 石原潮人(日本)	1:49:55
135 藤原考太郎(日本)	2:01:16

フォレストリレー男子

1 チェコ	1:34:33
22 日本	1:53:29
(梶本-寺嶋-森)	

スプリントリレー

1 ハンガリー	49:44
20 日本	56:22
(砂田-寺嶋-森-藤澤)	



左から砂田、寺嶋、森、藤澤



左から森、寺嶋、梶本

●フット O 世界選手権報告 (強化委員会)



2019年以来のフォレスト競技のみの世界選手権(WOC2023、7月12日～16日@スイス)が開催されました。昨年秋の現地トレーニング、及び、本番1ヶ月前の現地でのレース、その後本番までの欧州での調整など、WOC2023に向けていつも以上に選手たちは努力を重ねてきました。また、スイスの山岳トレインでの開催ということで、トレーニングの”量”に拘り、地域クラブや県協会主催の練習会に積極的に参加させて頂きました。関係された各方面の方々に厚くお礼申し上げます。

結果は下記の通りです。ミドルではタイムでの予選通過はならなかったものの、今回は各国最上位の選手(トータル60人まで)に決勝出場が認められ、稲毛選手と伊藤樹選手が決勝に進出しました。ロングは、男女ともにアジア枠(5月11日時点のワールドランキング アジア最上位)を日本選手が獲得し、国枠の1人と

合わせ、2人ずつが出場しました。ロング(決勝)に複数の選手が出場したのは、男子は1993年以来、女子は2005年以来です。4人ともハードなコースを走り切り、稲毛選手は41位、伊藤樹選手は44位と、それぞれ自己最高順位を獲得しました。COVID-19が収束し過去最多かそれに近い参加国数となったリレーは、女子が20位となり2005年(11位)以降最高の順位となりました。40ヶ国が出場した男子は27位となり、13ヶ国に打ち勝ったのは過去初めてです。

ミドル予選

女子予選 1組

- 1 Hanna Lundberg(SWE) 26:27
- 15 Patricia Nieke(GER) 34:04
- 16 稲毛日菜子(日本) 34:52
- 25 阿部悠(日本) 44:10

女子予選 2組

- 1 Tove Alexandersson(SWE) 24:51
- 15 Florence Hanauer(FRA) 34:02
- 29 樋口佳那(日本) 50:38

女子予選 3組

- 1 Simona Aebersold(SUI) 25:27
- 15 Leonarda Baltina(LAT) 33:47
- 24 山崎葵(日本) 42:13

男子予選 1組

- 1 Joey Hadorn(SUI) 27:46
- 15 Mathias Peter(AUT) 32:54
- 22 小牧弘季(日本) 34:44

男子予選 2組

- 1 Albin Ridefelt(SWE) 27:42
- 15 Vilius Aleliunas(LTU) 33:56
- 30 永山遼真(日本) 38:39

男子予選 3組

- 1 Matthias Kyburz(SUI) 28:20
- 15 Mihaly Ormay(HUN) 33:22
- 20 伊藤樹(日本) 35:29
- 30 伊藤元春(日本) 41:24

ミドル決勝 女子

- 1 Tove Alexandersson(SWE) 37:26
- 2 Natalia Gemperle(SUI) 39:44
- 3 Hanna Lundberg(SWE) 40:00
- 47 稲毛日菜子(日本) 1:00:26

ミドル決勝 男子

- 1 Matthias Kyburz(SUI) 38:19
- 2 Joey Hadorn(SUI) 40:19
- 3 Jannis Bonek(AUT) 40:26
- 44 伊藤樹(日本) 53:58

ロング 女子

- 1 Simona Aebersold(SUI) 1:21:43
- 2 Tove Alexandersson(SWE) 1:22:14
- 3 Andrine Benjaminsen(NOR) 1:29:03
- 41 稲毛日菜子(日本) 1:58:19
- 64 阿部悠(日本) 2:36:35

ロング 男子

- 1 Kasper Harlem Fosser(NOR) 1:33:06
- 2 Matthias Kyburz(SUI) 1:33:57
- 3 Olli Ojanaho(FIN) 1:37:37
- 44 伊藤樹(日本) 2:01:48
- 57 小牧弘季(日本) 2:15:56

リレー 女子

- 1 スウェーデン 1:47:26
- 2 スイス 1:51:54
- 3 ノルウェー 1:57:25
- 20 日本 2:40:16
(稲毛日菜子-阿部悠-山崎葵)

リレー 男子

- 1 スイス 1:57:16
- 2 フィンランド 1:57:59
- 3 スウェーデン 1:58:13
- 27 日本 2:36:34
(小牧弘季-永山遼真-伊藤樹)



後列左より伊藤(元)、小牧、永山、伊藤(樹)
前列左より樋口、稲毛、阿部、山崎

●今後の公認大会・講習会のお知らせ

イベントアドバイザー研修会は、実地のほかオンラインでの受講もできます。

2023年

9月10-20日	イベントディレクタ認定試験 (8月31日申し込み締め切り)	
11月4日	第12回全日本大会(ミドル・ディスタンス競技部門)	(千葉県)
11月5日	第50回全日本大会(ロング・ディスタンス競技部門)	(千葉県)
11月23日	2023年度イベントアドバイザー研修会	(東京都)
12月10-20日	イベントディレクタ認定試験	

2024年

1月7日	第16回全日本大会(スプリント競技部門)	(東京都)
1月13日	コーチ1移行講習会	(大阪府)
1月28日	第112回上尾OLC大会 in おがわ【公認F】	(埼玉県)
2月4日	第32回全日本リレーオリエンテーリング大会	(佐賀県)

以上